

提出年月日 8. 1. 27

受理年月日 8. 1. 27

陳情第32

石岡市議会において市議会議員定数に係る特別委員会の設置を求める陳情

貴職には、常に市民ファーストの行政サービス、そして魅力的で活力溢れる石岡市をつくるために多大なご尽力をされ誠にありがとうございます。

さて、現在の石岡市は、行財政改革を強力に推進しなければ、北海道の北見市のように危機的な状況になり、職員は給与・特別職給与引下げ、公共料金値上げ、市指定ごみ袋の値上げなど市民サービスに多大な影響を起す恐れがあります。

石岡市は雇用の場が少なく、地場産業、農業も衰退しており、今後、有力な自主財源確保ができない状況にあり、予算編成及び執行については地方自治法、会計法で規定されておりますが、各種事業、各種補助金・交付金などの費用対効果について真剣に検討して、最大限の効果が発揮される予算の執行を実施しなければなりません。

石岡市議会議員の定数は、平成26年に条例が改正され現在22名となっております。その当時の石岡市の人口は、78,620人でありました。今年、令和8年1月1日の人口は69,206人となっており、9,414人の減少となっております。

議員定数の県内の状況を調べますと、かすみがうら市16名、桜川市16名、常陸太田市17名、下妻市・結城市・つくばみらい市・鉾田市・那珂市18名、笠間市20名となっております。

そのため、石岡市議会に於いて、石岡市議会議員定数の削減に向けて特別委員会を設置してくださるよう陳情いたします。

令和8年1月27日

石岡市議会議長 殿